



2024年7月24日

各 位

所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
会社名 株式会社 ギガプライズ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 寿洋
(コード番号 3830 名証ネクスト市場)
問合せ先 取 締 役 植田 健吾
電話番号 03-5459-8400 (代表)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるフリービット株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2024年4月30日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
フリービット株式会社	親会社	61.08	—	61.08	株式会社東京証券取引所 プライム市場

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係等

フリービット株式会社は、当社議決権の61.08%を直接保有する親会社であり、「Internetをひろげ、社会に貢献する」という企業理念の下、フリービットグループとして「5Gインフラ支援事業」、「5G生活様式支援事業」及び「企業・クリエイター5G DX支援事業」等を展開しております。その中で、当社は「5G生活様式支援事業」に分類される事業を展開しております。

取引関係については、当社とフリービットグループとの間で、インターネット接続サービス、クラウドサービス等の各種取引を行っておりますが、記載すべき重要な取引はありません。

人的関係については、2024年7月24日現在、当社取締役8名のうち4名、当社監査役4名のうち1名がフリービットグループの役員又は従業員との兼務者であります。

(役員)の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はグループ企業での役職	選任理由
取締役	清水 高	<ul style="list-style-type: none"> ・フリービット(株)取締役兼副社長兼執行役員兼管理本部長 ・フリービットインベストメント(株)代表取締役社長 ・フリービットスマートワークス(株)代表取締役社長 ・(株)ベッコアメ・インターネット代表取締役社長 ・(株)ドリーム・トレイン・インターネット代表取締役社長 	フリービットグループにおいて各役職を歴任していることから、経営及び事業戦略に関する豊富な経験と知見を有しており、広範かつ高度な視座より経営全般に対する助言等を当社経営に反映させることを目的に選任
取締役	友松 功一	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)フルスピード代表取締役社長 ・フリービット(株)取締役兼執行役員兼グループ人事本部長 ・(株)フォーイット取締役 ・(株)クライド取締役 ・(株)ジョブロード代表取締役社長 	フルスピードグループでの経営及び事業戦略に関する豊富な経験に加え、人事分野において相当の知見を有しており、広範かつ高度な視座より経営全般に対する助言等を当社経営に反映させることを目的に選任
取締役	田中 正幸	<ul style="list-style-type: none"> ・フリービット(株)技術本部モバイルサービス部長 	情報システムの企画、設計及び開発等に関する豊富な経験と実績を有しており、その中で培われた知見に基づく実践的な視点で、当社の企業価値向上を目的に選任
取締役	柴田 巧	—	通信業界における長年の経験があり、通信システムの研究開発、試験研究及び新規事業開発に携わる一方、経営者としての豊富な経験と実績も有しており、その中で培われた知見に基づく実践的な視点で、当社の企業価値向上を目的に選任
監査役	和田 育子	<ul style="list-style-type: none"> ・フリービット(株)取締役兼執行役員兼グループ経営企画本部長 ・(株)フルスピード取締役 ・(株)メディア工房社外取締役 ・(株)Ms-Japan 社外取締役監査等委員 	フリービット(株)の取締役兼執行役員兼グループ経営企画本部長として情報管理体制の強化及び女性活躍推進を担っており、その豊富な経験と知見に基に、より実践的な視点で当社取締役の職務執行を監査することを目的に選任

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

当社は、フリービット株式会社の企業グループに属することにより、同社の保有するインターネットバックボーン等のインフラストラクチャ及びネットワーク技術力やその他事業基盤等を、当社の展開する集合住宅向け ISP サービス、ネットワークサービスに有効活用する等、グループメリットを享受しておりますが、事業活動を行う上での承認事項等フリービットグループ等からの制約はありません。なお、資本的な関係から当社の経営方針等については、一定の影響を及ぼし得る状況にあります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びその施策

事業展開にあたっては、フリービット株式会社等の指示や事前承認によらず、独自に経営の意思決定を行っており、経営の独立性は確保されております。

当社役員には、フリービット株式会社の役員又は従業員が就任しておりますが、業界動向及び経営に関する情報を共有することを目的としたものであり、当社の最善な経営判断を妨げるものではありません。

また、社外からの経営監視機能を強化するべく、フリービットグループ外から社外取締役2名を選任していることから、当社独自の経営判断が行える状況にあると認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

記載すべき重要な取引はありません。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

フリービットグループと取引を行うに当たっては、当該取引条件を一般の取引条件と同等の条件に照らし合わせて決定し、かつ、公正で適切な取引関係の維持に努めることにより、少数株主の利益を害することのないように対応しております。

関連当事者取引については、社外取締役2名を含む取締役会において、取引条件及びその決定経緯の妥当性につき審議並びに決議を行っております。

このような運用を行うことで、関連当事者取引を取締役会において適時把握し、少数株主の利益を損なう取引を排除する体制を構築しております。

以 上